

## 子どもをどうする

～大人が変わらなければ、子どもも変わらない～

期間 29年 1月19日(木)～3月2日(木) [全5回]

応募締切

29年 1月5日(木)

実施  
場所

北九州市立生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43 (43ページ地図参照)

申込・  
問合せ先

北九州市立生涯学習総合センター

〒803-0811 小倉北区大門1-6-43 TEL: 571-2735 FAX: 571-0943

時間

13:30～15:30

定員

30名

受講料

1,000円

## 講座概要

コーディネーター：北九州市立生涯学習総合センター

近年、少子化・核家族化・インターネットや携帯電話の子どもへの普及など、子どもたちが置かれた社会環境は親世代、シニア世代と比べ大きく変化しています。そして今、いかに子どもを育むかということが重要な課題となっています。

この講座では、現代の子どもたちをとりまく状況を踏まえ、その健やかな成長を願い、我々大人が出来ること、気を付けたいことを考えていきます。

※この講座は、「子ども」をテーマに、北九州市内の大学の高い専門性を活かして提案された企画を、生涯学習総合センターがコーディネートしたものです。

月 日	テーマ・内容	担当講師
平成29年 1月19日 (木)	<b>たくましく育てよう!子どもの心とからだ ～身近な「食」を通して～</b> <九州栄養福祉大学 企画> 将来の日本を担う今の子どもたちを「食」の面から心もからだもたくましく育てるために、今、周りの大人にできることは何でしょうか。きっと、日常生活の中にそのヒントがたくさん隠されていることと思います。そのヒントを一緒に探しましょう。	九州栄養福祉大学 准教授 安倍 ちか
2月2日 (木)	<b>イギリスの学校教育制度について</b> <九州国際大学 企画> イギリスの保育園・小学校・中学校・高等学校における最新の学校教育制度について、また、子どもの成長に大人がどうかかわっているかについて取り上げます。そして、私の教員として父親としての日本での経験から感じた、日英の違いについてもお話しします。	九州国際大学 准教授 ケンプ ニコラス 九州国際大学 教授(通訳) 太田 かおり
2月16日 (木)	<b>小児期の外傷歯への対応</b> <九州歯科大学 企画> 小児期の虫歯は著しく減少しましたが、外傷の頻度は相変わらず高く、最近では幼児期の転落事故の増加も報告されています。乳歯の外傷は、受傷した乳歯だけでなく、その後に出てくる永久歯に影響を及ぼすことが多く、それを念頭に置いた対応が必要となります。そのほか、小児虐待と歯科の関連についても解説します。	九州歯科大学 教授 牧 憲司
2月23日 (木)	<b>ニューメディア時代に遊ぶ子どもたち</b> <西南女学院大学 企画> 生まれた時からゲームやスマートフォンなどの新しい情報技術に囲まれて育つ子どもたち。現代的な遊びを通して見えてくる子どもの特徴と問題を考えます。後半では、めんこ遊びを題材に子どもの遊び文化の成立条件を検討するとともに、子どもたちにめんこの魅力を伝えるためのワークショップを行います。	西南女学院大学 准教授 杉谷 修一
3月2日 (木)	<b>子どもに必要な運動とは? ー子どもは大人のミニチュアではないー</b> <九州共立大学 企画> 小学校期や中学校期は身体的発育が盛んであり、運動を実施する際には、発育段階を十分に考慮する必要があります。この時期に獲得した動きは、将来取り組むスポーツの達成度を定めるほど重要といわれています。この講義では小学校期から中学校期までの子どもの形態の特徴と、その時期の好ましい運動について考えます。	九州共立大学 教授 船津 京太郎